ロジスティクス IT ソリューション
ONEsLOGI

ONEsLOGI WMS

Ver3.1

操作マニュアル(HT 編)

2019 年 1 月 11 日

第 10 版

日立物流ソフトウェア株式会社

目次

1．　入荷管理 6

1．1．　入荷検品を行うには 6

1．2．　入庫格納を行うには 9

1．3．　予定無し入荷を行うには 11

1．4．　入荷検品・格納を行うには 14

1．5．　シリアル登録(入荷)を行うには 17

2．　出荷管理 21

2．1．　オーダピッキングを行うには 21

2．1．1．　入庫 No.を管理するセンタ・荷主でオーダピッキングを行うには 21

2．1．2．　入庫 No.を管理しないセンタ・荷主でオーダピッキングを行うには 23

2．2．　出荷検品を行うには 24

2．3．　単行出荷検品を行うには 26

2．4．　ケースピッキングを行うには 28

2．4．1．　入庫 No.を管理するセンタ・荷主でケースピッキングを行うには 28

2．4．2．　入庫 No.を管理しないセンタ・荷主でケースピッキングを行うには 30

2．5．　積込検品を行うには 31

2．6．　シリアル登録(出荷)を行うには 32

3．　在庫管理 36

3．1．　在庫を確認するには 36

3．2．　在庫の移動（出庫）をするには 37

3．3．　在庫の移動（入庫）をするには 40

3．4．　ロケを一括で変更するには 42

4．　棚卸管理 45

4．1．　商品棚卸入力を行うには 45

5．　システム管理 48

5．1．　プリンタ設定を行うには 48

6．　共通画面 51

6．1．　ログインするには 51

6．2．　荷主選択について 52

6．3．　再開画面について 53

6．4．　数量入力補助画面について 54

7．　付録 56

7．1．　各種メニュー画面 56

7．2．　簡易用語辞書 57

7．3．　文字認識機能対応 HT について 58

≪改定履歴≫

2014 年 11 月 11 日	第 1 版	新規作成
2015 年 3 月 30 日	第 2 版	バラピッキング処理修正
2015 年 6 月 30 日	第 3 版	入荷・在庫・棚卸追加
2015 年 10 月 21 日	第 4 版	入荷・出荷・在庫修正
2015 年 11 月 30 日	第 5 版	入荷・在庫修正
2016 年 12 月 1 日	第 6 版	入荷・出荷・在庫修正
2017 年 1 月 1 日	第 7 版	バージョンアップに伴う更新
2017 年 8 月 31 日	第 8 版	バージョンアップに伴う更新
2018 年 5 月 28 日	第 9 版	バージョンアップに伴う更新
2019 年 1 月 11 日	第 10 版	バージョンアップに伴う更新

はじめに

本システムを使用する際の操作手順等を説明しております。

手順説明の便宜上、以下のように記述しております。

【名称】	処理ボタンを意味します
『名称』	画面を意味します
HT	ハンディターミナルを意味します
SD	スマートデバイスを意味します

本マニュアルの HT 画面では、ｿｰｽ CD 等の表示桁数が全て表示されていない場合がありますが、実 HT 画面では全桁表示されております。

1

入荷管理

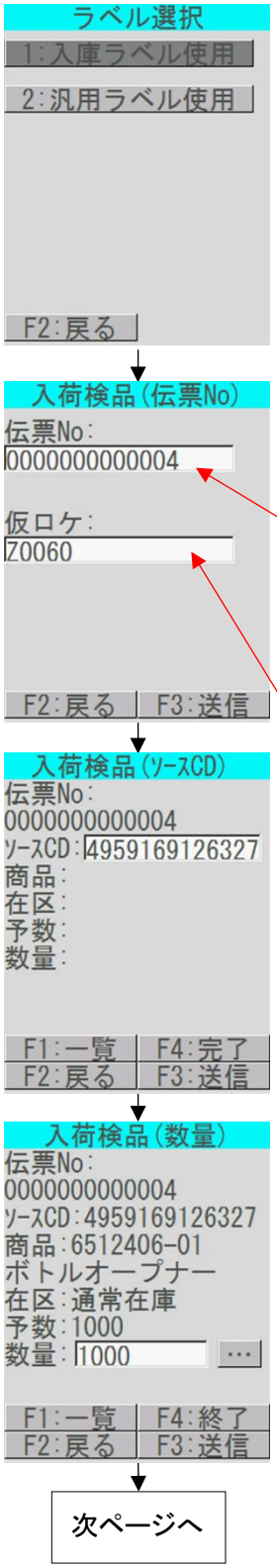
1. 入荷管理

1. 1. 入荷検品を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『入荷管理メニュー』→【1:入荷検品】

（2）以下、手順で処理を進めます。



①ラベル選択

使用するラベルを選択します。

1:入庫ラベル使用

⇒入庫ラベルを使用します。

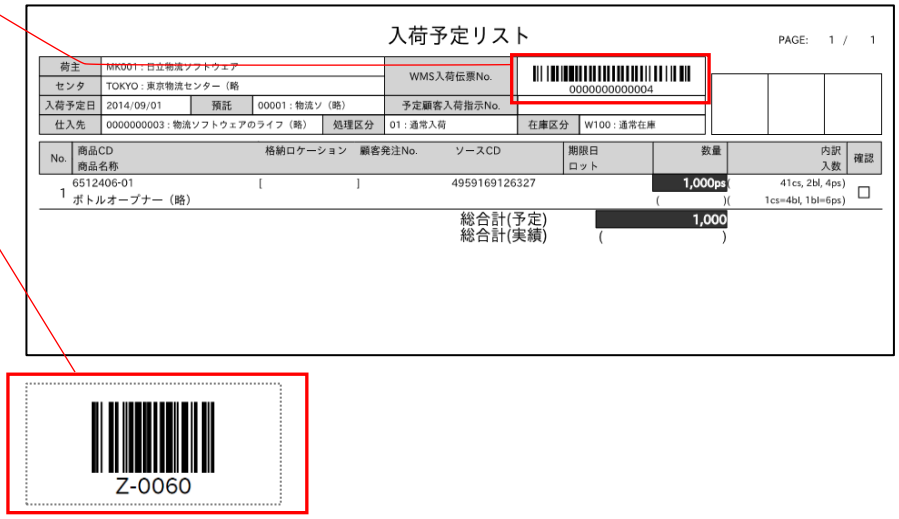
2:汎用ラベル使用

⇒事前に発行した汎用ラベルを使用します。

入庫 No.管理対象外の場合、この画面は表示されません。

②伝票 No.・仮ロケ入力

入荷予定リストの WMS 入荷伝票 No.と仮ロケをスキャンまたは入力し【F3】を押下します。

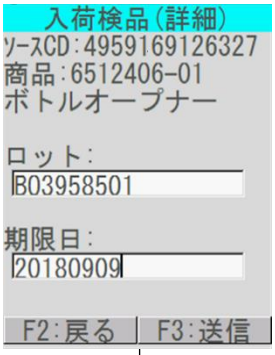


③ソース CD・数量入力

ソース CD または商品コードをスキャンすると、予定情報が表示されます。

検品した数量を入力し【F3】を押下します。

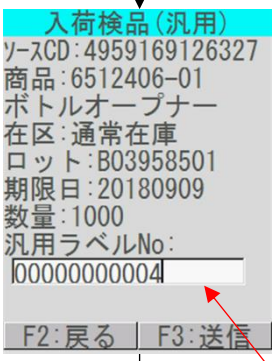
継続で入力している場合、【F1】を押下すると、登録した内容を確認できます。



④ロット・期限日入力(ロット・期限日管理品の場合)

入荷した商品のロット、期限日を入力し、【F3】を押下します。

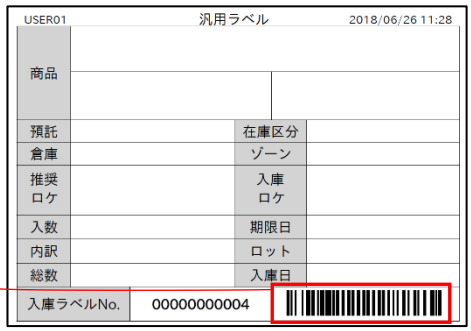
ロット・期限日管理品以外の場合、この画面は表示されません。

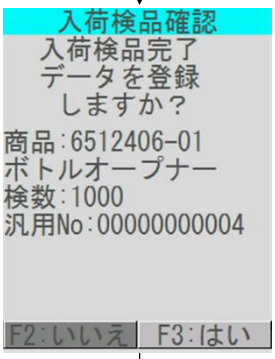


⑤汎用ラベル No.入力(【2:汎用ラベル使用】時のみ)

汎用ラベルに印字されているバーコードをスキャンします。

この番号が、入庫ラベル No.として在庫が管理されます。





⑥登録確認・検品完了

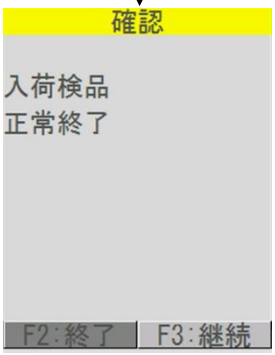
内容を確認し、【F3】を押下します。

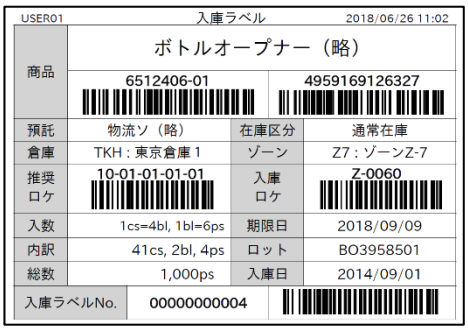
『入荷検品(ソース CD)』に遷移するので、まだ未検品の商品が残っている場合は、継続して入力が可能です。

処理を終了する場合は『入荷検品(ソース CD)』で【F4】を押下してください。

伝票 No.に関連する全ての商品の入力が完了すると『確認』が表示されます。

【1:入庫ラベル使用】を選択した場合は、入庫ラベルを PC から発行してください。



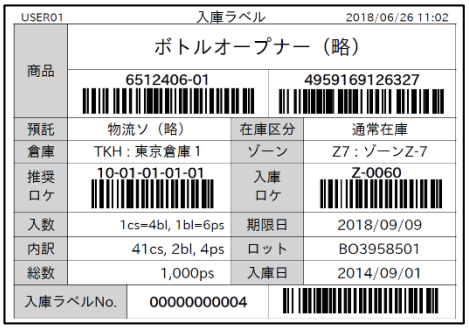


Hint

・パラメータマスタで設定した、実績入力後入庫/商品ラベル出力フラグが「2:HT/SD で実績入力後のみ出力」または「3:出力する」の場合、実績入力後入庫/商品ラベル出力対象が「1：入庫ラベル」の場合は入庫ラベルが、「2：商品ラベル」の場合は商品ラベルが自動で出力されます。

商品ラベル（C1）（イメージ）

入庫ラベル(C1)(イメージ)



USER01	入庫ラベル		2018/06/26 11:02
商品	ボトルオープナー（略）		
	6512406-01		4959169126327
預託	物流ソ（略）	在庫区分	通常在庫
倉庫	TKH：東京倉庫１	ゾーン	Z7：ゾーンZ-7
推奨ロケ	10-01-01-01-01	入庫ロケ	Z-0060
入数	1cs=4bl, 1bl=6ps	期限日	2018/09/09
内訳	41cs, 2bl, 4ps	ロット	BO3958501
総数	1,000ps	入庫日	2014/09/01
入庫ラベルNo.	00000000004		

1．2．入庫格納を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『入荷管理メニュー』→【2：入庫格納】

（2）以下、手順で処理を進めます。

①入庫 No 入力（入庫 No.管理対象の場合）

入庫ラベル No.のバーコードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

入庫 No.管理対象外の場合、この画面は表示されません。

②仮ロケ入力（入庫 No.管理対象外の場合）

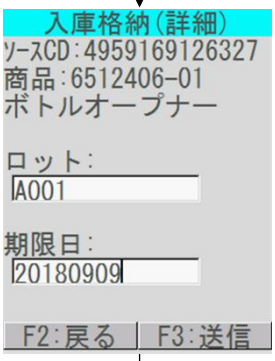
仮ロケのバーコードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

入庫 No.管理対象の場合、この画面は表示されません。

③ソース CD 入力（入庫 No.管理対象外の場合）

ソース CD または商品コードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

入庫 No.管理対象の場合、この画面は表示されません。



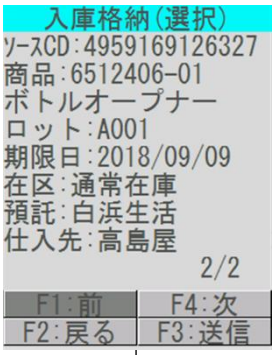
④ロット・期限日入力

（入庫 No.管理対象外且つロット・期限日管理品の場合）

入荷した商品のロット、期限日を入力し、【F3】を押下します。

入庫 No.管理対象またはロット・期限日管理品以外の場合、この画面は表示されません。

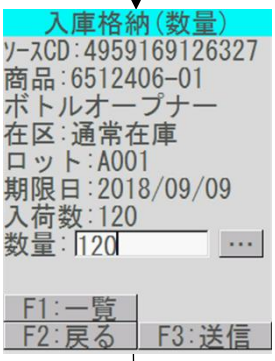
次ページへ



⑤入庫格納選択(複数の在区・預託・仕入先がある場合)

同一商品に複数の在区・預託・仕入先が存在する場合、商品情報が表示されます。【F1】【F4】押下で、ページを移動させて対象の情報を表示させ、【F3】を押下します。

在区・預託・仕入先が 1 件のみの場合、この画面は表示されません。



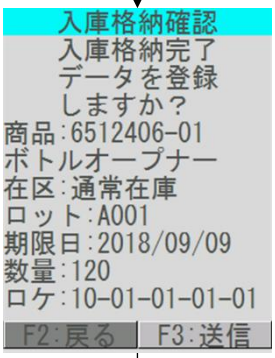
⑥数量入力

検品した数量を入力し【F3】を押下します。

継続で入力している場合、【F1】を押下すると、登録した内容を確認できます。

⑦ロケ入力

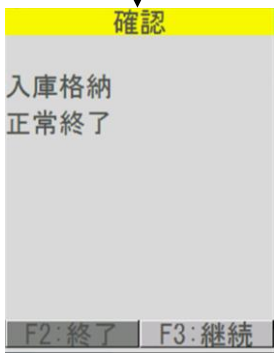
格納するロケーションのバーコードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。



⑧登録確認・格納完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

『確認』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、格納処理を続ける場合は【F3】を押下します。

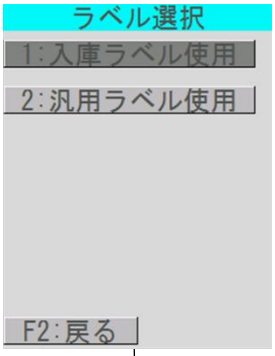


1．3．予定無し入荷を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『入荷管理メニュー』→【3：予定無し入荷】

（2）以下、手順で処理を進めます。



①ラベル選択（入庫 No.管理対象の場合）

使用するラベルを選択します。

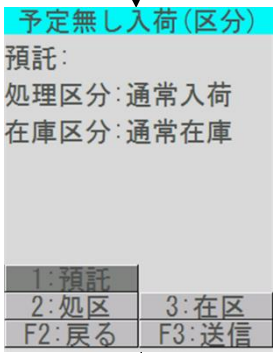
1：入庫ラベル使用

⇒入庫ラベルを使用します。

2：汎用ラベル使用

⇒事前に発行した汎用ラベルを使用します。

入庫 No.管理対象外の場合、この画面は表示されません。



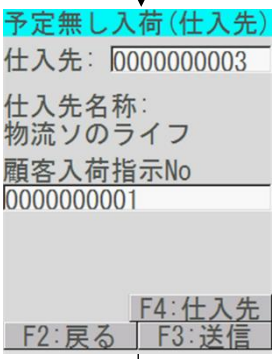
②預託・処理区分・在庫区分選択

対象の預託、処理区分、在庫区分を指定し、【F3】を押下します。

預託は【1】を押下し、『預託選択』より指定できます。

処理区分は【2】を押下し、『処理区分選択』より指定できます。

在庫区分は【3】を押下し、『在庫区分選択』より指定できます。



③仕入先・顧客入荷指示 No.入力

仕入先コードと顧客入荷指示 No.を入力後、【F3】を押下します。

仕入先コードは【F4】を押下し、『仕入先選択』より指定できます。

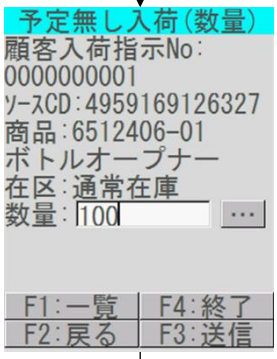
次ページへ

④ソース CD 入力

ソース CD または商品コードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

顧客入荷指示 No.に関連する全ての商品の入荷検品が完了する場合は【F4】を押下すると、顧客入荷指示 No.に関する入荷検品実績情報を確認できます。

【F1】を押下すると、検品した内容を一覧確認できます。

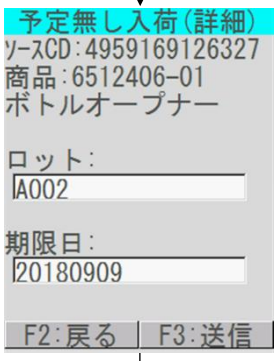


⑤数量入力

検品した数量を入力し【F3】を押下します。

商品に関連する入荷検品が完了する場合は【F4】を押下すると、商品に関する入荷検品実績情報を確認できます。

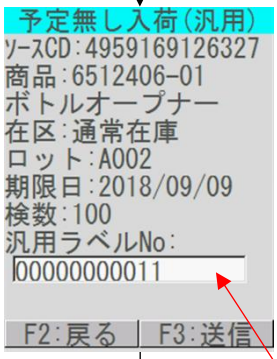
【F1】を押下すると、検品した内容を一覧確認できます。



⑥ロット・期限日入力(ロット・期限日管理対象の場合)

検品した商品のロットと期限日をスキャンまたは入力後【F3】を押下すると、登録した期限を確認できます。

ロット・期限日管理対象外の場合、この画面は表示されません。



⑦汎用ラベル No.入力(【2:汎用ラベル使用】時のみ)

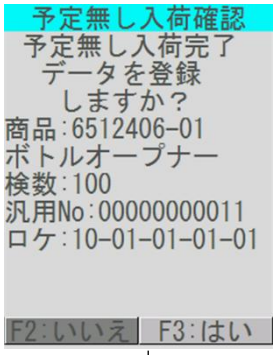
汎用ラベル No.をスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

汎用ラベル使用以外の場合、この画面は表示されません。

次ページへ

⑧ロケ入力

格納するロケーションのバーコードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。



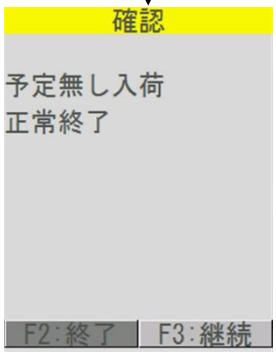
⑨登録確認・検品完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

『予定無し入荷(ｿｰｽ CD)』に遷移するので、まだ未検品の商品が残っている場合は、継続して入力が可能です。

処理を終了する場合は『予定無し入荷(ｿｰｽ CD)』で【F4】を押下してください。

伝票 No.に関連する全ての商品の入荷検品が完了すると『確認』が表示されます。



Hint

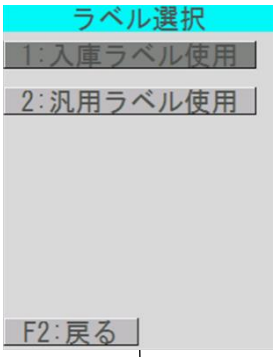
・パラメータマスタで設定した、実績入力後入庫/商品ラベル出力フラグが「2:HT/SD で実績入力後のみ出力」または「3:出力する」の場合、実績入力後入庫/商品ラベル出力対象が「1:入庫ラベル」の場合は入庫ラベルが、「2:商品ラベル」の場合は商品ラベルが自動で出力されます。

1．4．入荷検品・格納を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『入荷管理メニュー』→【4：入荷検品格納】

（2）以下、手順で処理を進めます。



①ラベル選択（入庫 No.管理対象の場合）

使用するラベルを選択します。

1：入庫ラベル使用

⇒入庫ラベルを使用します。

2：汎用ラベル使用

⇒事前に発行した汎用ラベルを使用します。

入庫 No.管理対象外の場合、この画面は表示されません。

②伝票 No.入力

入荷予定リストのWMS入荷伝票 No.のバーコードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

③ソース CD 入力

ソース CD または商品コードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

伝票 No.に関連する全ての商品の検品格納が完了する場合は【F4】を押下すると、伝票 No.に関する検品実績情報を確認できます。

【F1】を押下すると、検品した内容を一覧確認できます。

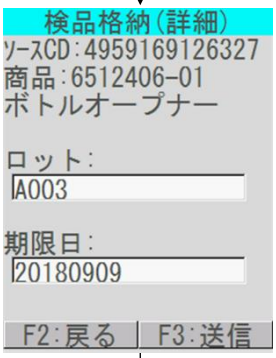
次ページへ

④数量入力

検品した数量を入力し【F3】を押下します。

商品に関連する検品格納が完了する場合は【F4】を押下すると、商品に関する検品実績情報を確認できます。

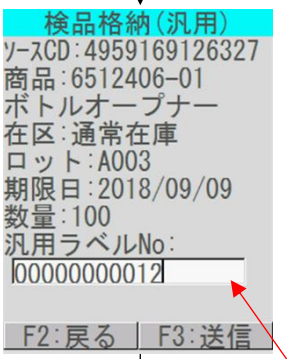
【F1】を押下すると、検品した内容を一覧確認できます。



⑤ロット・期限日入力(ロット・期限日管理対象の場合)

検品した商品のロットと期限日をスキャンまたは入力後【F3】を押下すると、登録した期限を確認できます。

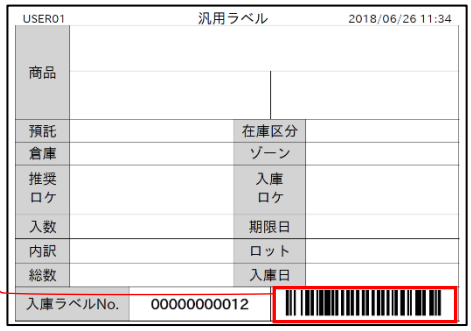
ロット・期限日管理対象外の場合、この画面は表示されません。



⑥汎用ラベル No.入力(【2:汎用ラベル使用】時のみ)

汎用ラベル No.をスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

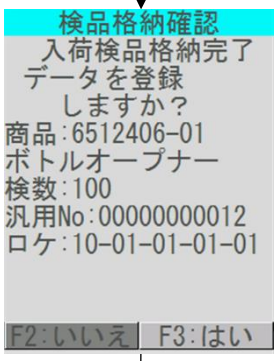
汎用ラベル使用以外の場合、この画面は表示されません。



次ページへ

⑦ロケ入力

格納するロケーションのバーコードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。



⑧登録確認・検品格納完了

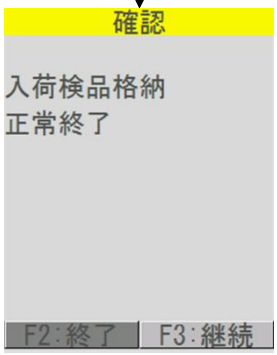
内容を確認し、【F3】を押下します。

『検品格納(ソース CD)』に遷移するので、まだ未検品の商品が残っている場合は、継続して入力が可能です。

検品した商品の入荷予定数を超えた場合、『検品数確認』に遷移します。

処理終了する場合は『検品格納(ソース CD)』で【F4】を押下してください。

伝票 No.に関連する全ての商品の検品格納が完了すると『確認』が表示されます。



Hint

・パラメータマスタで設定した、実績入力後入庫/商品ラベル出力フラグが「2:HT/SD で実績入力後のみ出力」または「3:出力する」の場合、実績入力後入庫/商品ラベル出力対象が「1:入庫ラベル」の場合は入庫ラベルが、「2:商品ラベル」の場合は商品ラベルが自動で出力されます。

1．5．シリアル登録(入荷)を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『入荷管理メニュー』→【5:シリアル登入】

（2）以下、手順で処理を進めます。

①WMS 入荷伝票 No.・仕入先コード入力

入荷予定リストの WMS 入荷伝票 No.のバーコードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

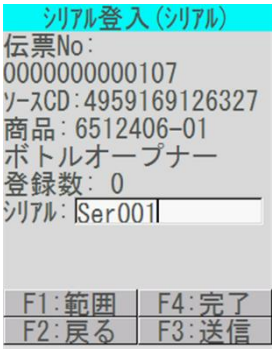
仕入先コードは、【F4】を押下し、『仕入先選択』より指定できます。

Hint

・WMS 入荷伝票 No.、仕入先コードは未入力のままでも処理を進めることができます。

②ソース CD 入力

ソース CD または商品コードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

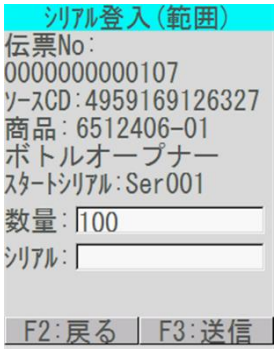


③シリアル No.入力

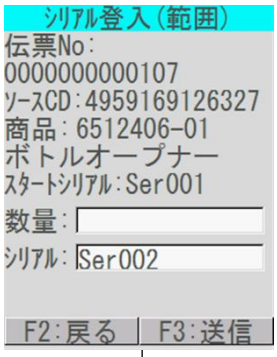
シリアル No.を入力後、【F3】を押下します。

シリアル No.の連番入力を行いたい場合、【F1】押下で『シリアル No.範囲入力』へ遷移します。

次ページへ



または



④シリアル No.範囲入力

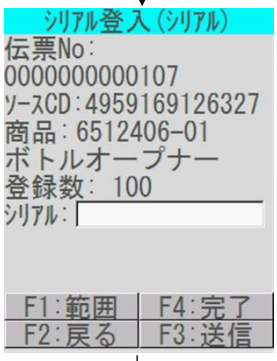
数量またはシリアル No.をスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

スタートシリアルを基準に、入力した数量分またはシリアルに入力した番号までシリアル No.を登録します。

Hint

・数量かシリアル No.のどちらか一方のみ入力してください。

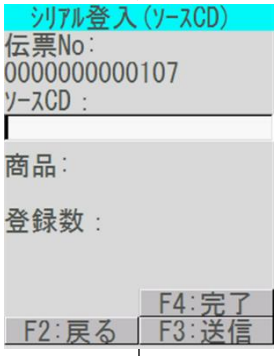
・シリアル No.の末尾が数値の場合のみ利用できます。



⑤シリアル No.入力(登録数)

登録数が入力した数量であることを確認し、【F4】を押下します。

他に入力するシリアル No.が存在する場合は、シリアル No.を入力し【F3】を押下します。

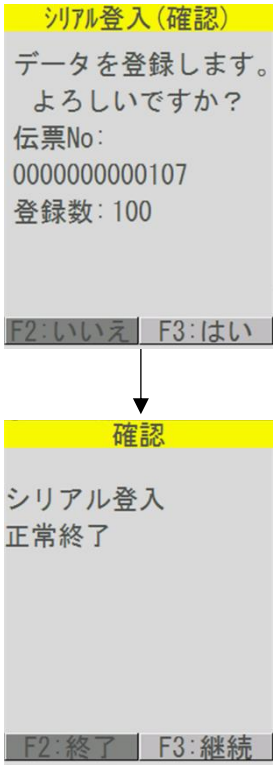


⑥ソース CD 入力

続けて入力したいソース CD または商品コードがある場合は、ソース CD または商品コードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

全て入力が完了した場合は、【F4】を押下します。

次ページへ



⑦登録確認・完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

『確認』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、シリアル登録(入荷)を続ける場合は【F3】を押下します。

2

出荷管理

2. 出荷管理

2．1．オーダピッキングを行うには

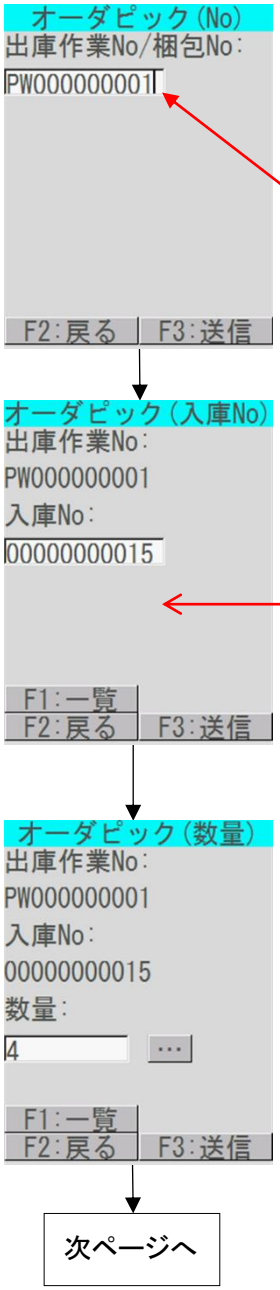
センタ・荷主ごとに設定される入庫 No.管理フラグにより、オーダピッキングの操作が変わります。
詳細は管理者へお問い合わせください。

2．1．1．入庫 No.を管理するセンタ・荷主でオーダピッキングを行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

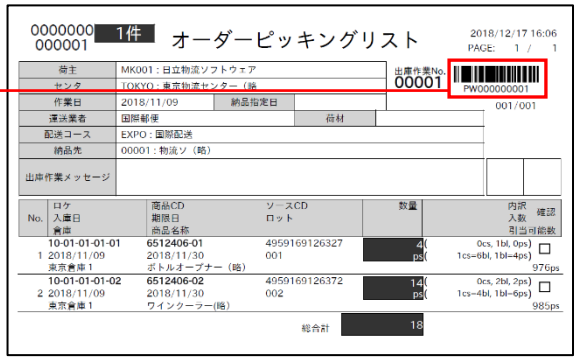
電源オン → 『ログイン』 → 『メインメニュー』 → 『出荷管理メニュー』 → 【1：オーダピッキング】

（2）以下、手順で処理を進めます。



①出庫作業 No.(出荷梱包 No.)入力

オーダーピッキングリストの出庫作業 No.または出荷梱包 No.をスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。



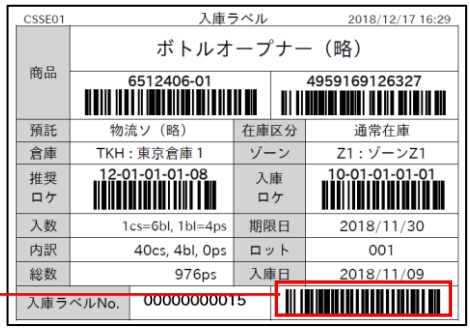
②入庫 No.・数量入力

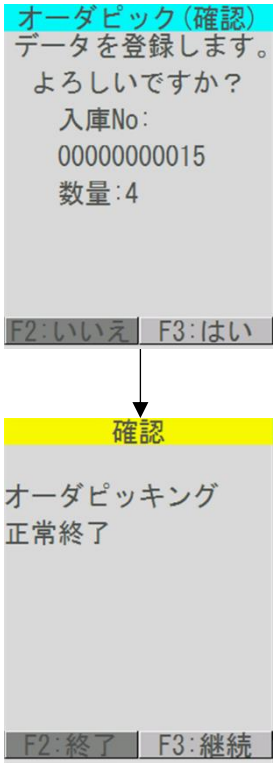
ピッキングリストの内容に従い、ピッキング対象の商品に貼ってある入庫ラベルに印刷されている入庫ラベル No.のバーコードをスキャンまたは入力し【F3】を押下します。

入庫 No.を入力し【F3】を押下すると、数量が入力可能になります。

数量を入力し、【F3】を押下します。

継続で入力している場合、【F1】を押下すると、登録した内容を確認できます。





③登録確認・ピッキング完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

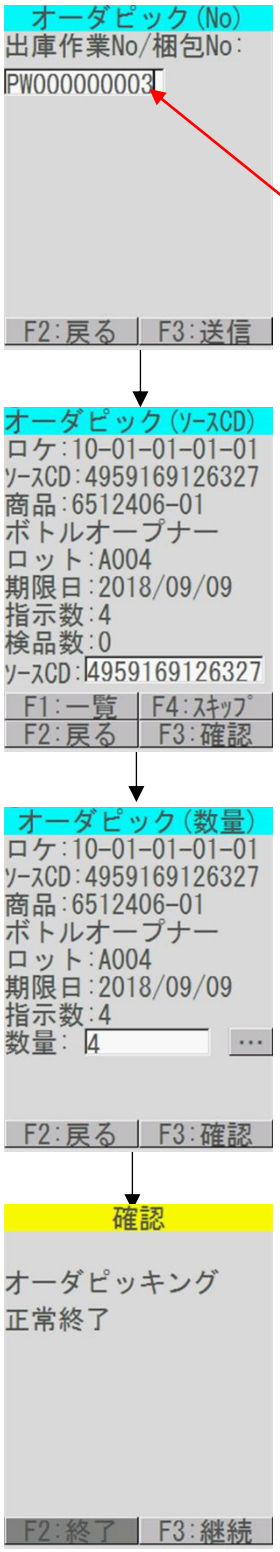
『確認』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、ピッキング処理を続ける場合は【F3】を押下します。

2．1．2．入庫 No.を管理しないセンタ・荷主でオーダピッキングを行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

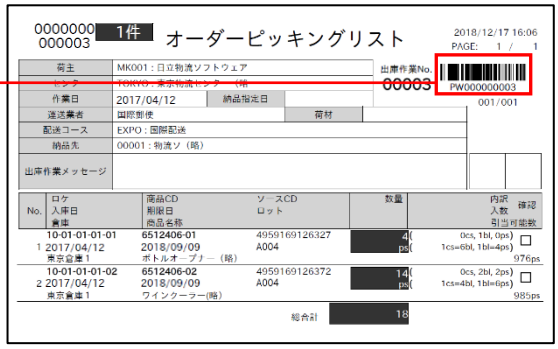
電源オン → 『ログイン』 → 『メインメニュー』 → 『出荷管理メニュー』 → 【1：オーダピッキング】

（2）以下、手順で処理を進めます。



①出庫作業 No.（出荷梱包 No.）入力

オーダーピッキングリストの出庫作業 No.または出荷梱包 No.をスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。



②ｿｰｽ CD 入力

ピッキング対象の商品情報が表示されるため、該当商品のｿｰｽ CD または商品コードをスキャンまたは入力し【F3】を押下します。

スキャンまたは入力し【F3】を押下すると、数量が入力可能になります。

【F1】を押下するとピッキング内容を一覧で確認できます。

Hint

・表示されている商品のピッキングを後回しする場合は【F4】を押下します。押下すると、次のピッキング対象の商品情報が表示されます。

③数量入力・ピッキング完了

数量を入力し、【F3】を押下します。

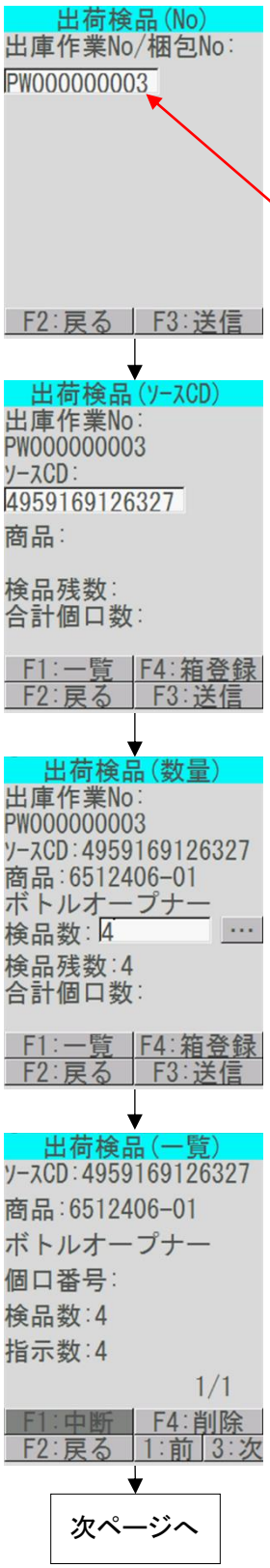
『確認』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、ピッキング処理を続ける場合は【F3】を押下します。

2．2．出荷検品を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『出荷管理メニュー』→【2:出荷検品】

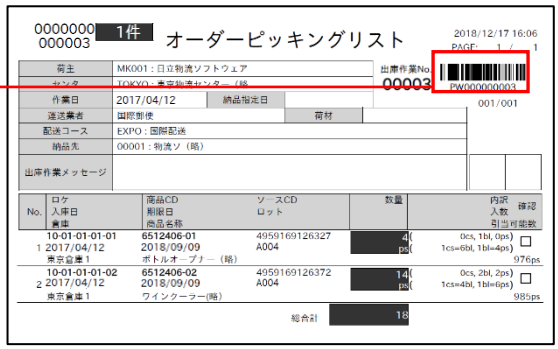
（2）以下、手順で処理を進めます。



次ページへ

① 出庫作業 No.（出荷梱包 No.）入力

オーダーピッキングリストの出庫作業 No.または出荷梱包 No.をスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。



Hint

・出庫作業メッセージがある場合は『出荷検品（No）』から遷移時に、メッセージが表示されます。

② ｿｰｽ CD・数量入力

検品する商品のｿｰｽ CD または商品コードをスキャンまたは入力し【F3】を押下します。

スキャンまたは入力し【F3】を押下すると、『出荷検品(数量)』に遷移します。『出荷検品(数量)』で検品数を入力し、【ENT】を押下すると検品数が確定されます。

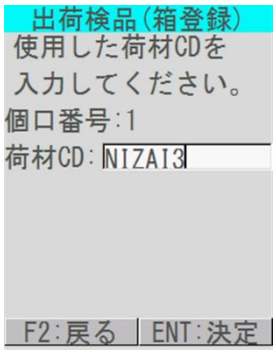
箱が満杯になった場合は【F4】を押下し、『出荷検品（箱登録）』にて荷材 CD を登録してください。

【F1】を押下すると、『出荷検品（一覧）』で検品内容を確認できます。

『出荷検品(一覧)』で表示している検品データを削除する場合は、【F4】を押下します。

検品を完了する場合は『出荷検品(数量)』で【F3】を押下します。検品完了前に押下した場合、エラーとなります。

検品を中断する場合は『出荷検品(一覧)』で【F1】を押下します。

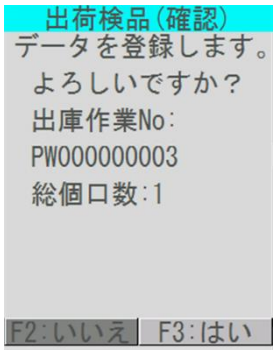


③ 箱登録

出庫作業 No.に関連する全ての商品の検品が終了した時に自動で表示されます。荷材 CD を指定し、【ENT】を押下します。

Hint

・パラメータマスタで設定した、荷材選択スキップが「1:スキップする」の場合、この画面は表示されず、デフォルト荷材で指定した荷材で登録されます。



④ 登録確認・検品完了

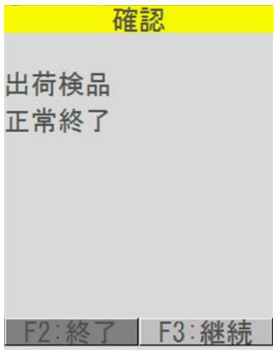
内容を確認し、【F3】を押下します。

『確認』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、検品処理を続ける場合は【F3】を押下します。

Hint

・パラメータマスタで設定した、検品後荷札出力フラグが「1:バラ出荷検品後に出力」または「3:バラ・ケース出荷検品後に出力」の場合、箱登録した検品完了データの荷札が発行されます。

・パラメータマスタで設定した、検品後納品明細出力フラグが「1:バラ出荷検品後に出力」または「3:バラ・ケース出荷検品後に出力」の場合、箱登録した検品完了データの納品明細が発行されます。

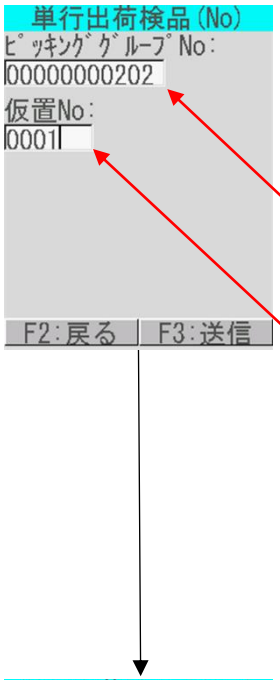


2．3．単行出荷検品を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン → 『ログイン』 → 『メインメニュー』 → 『出荷管理メニュー』 → 【3：単行出荷検品】

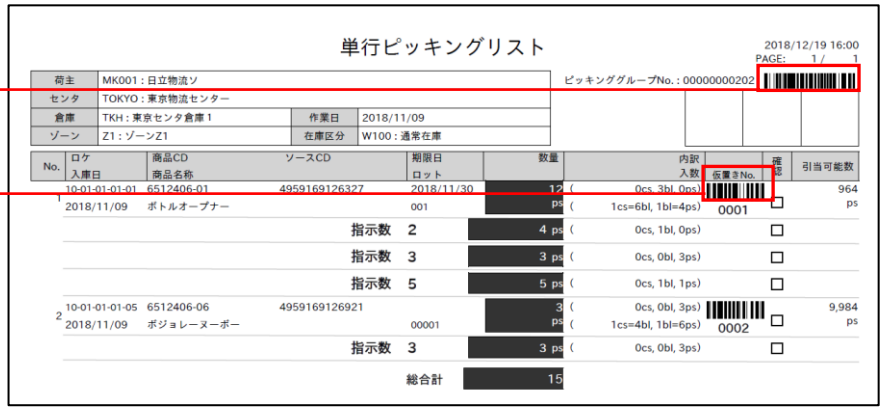
（2）以下、手順で処理を進めます。



① ピッキンググループ No.・仮置 No.入力

単行ピッキングリストを使用しない場合は、何も入力せずに【F3】を押下します。

単行ピッキングリストを使用する場合は、ピッキンググループ No.と仮置き No.をスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。

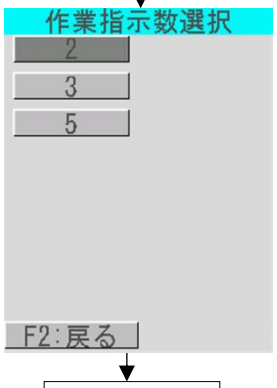


Hint

・単行ピッキングリストを使用しない場合、作業日が当日の出庫指示のみ対象となります。

② ｿｰｽ CD 入力

検品する商品のｿｰｽ CD または商品コードをスキャンまたは入力します。



③ 作業指示数選択

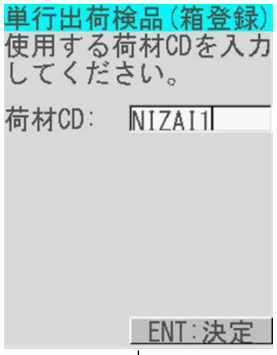
検品する指示数の数字キーを押下します。

Hint

・1伝票あたりの出荷指示数です。例えば、出荷指示数が3の伝票をまとめて検品する場合は3を選択します。商品を3個検品すると1伝票分の検品が完了し、6個で2伝票、9個で3伝票分の検品が完了となります。

・パラメータマスタで設定した、単行ピック上限指示数が「1」の場合、この画面は表示されません。

次ページへ



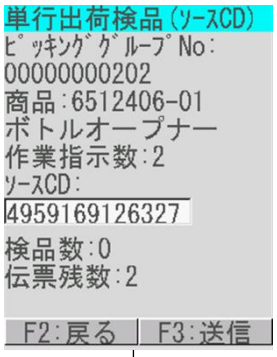
④　箱登録

荷材コードを指定し、【ENT】を押下します。

すでに荷材が登録済の場合、この画面は表示されません。

Hint

・パラメータマスタで設定した、荷材選択スキップが「1:スキップする」の場合、この画面は表示されず、デフォルト荷材または梱包計算で設定された荷材が登録されます。

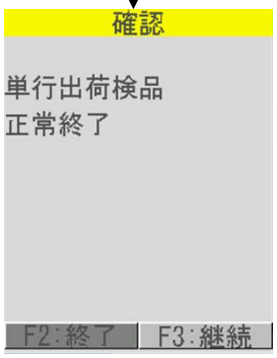


⑤　ｿｰｽ CD 入力

ｿｰｽ CD または　商品コードをスキャンすると検品数がカウントされます。

Hint

・出庫作業メッセージがある場合は、ｿｰｽ CD または　商品コードをスキャンした時に表示されます。



⑥　検品完了

作業指示数の全ての伝票分の検品が完了すると自動で表示されます。

処理を終了する場合は【F2】、検品処理を続ける場合は【F3】を押下します。

Hint

・パラメータマスタで設定した、検品後荷札出力フラグが「1:バラ出荷検品後に出力」または「3:バラ・ケース出荷検品後に出力」の場合、作業指示数毎の全ての伝票分の荷札が発行されます。

・パラメータマスタで設定した、検品後納品明細出力フラグが「1:バラ出荷検品後に出力」または「3:バラ・ケース出荷検品後に出力」の場合、作業指示数毎の全ての伝票分の納品明細が発行されます。

2．4．ケースピッキングを行うには

センタ・荷主ごとに設定される入庫 No.管理フラグにより、ケースピッキングの操作が変わります。
詳細は管理者へお問い合わせください。

2．4．1．入庫 No.を管理するセンタ・荷主でケースピッキングを行うには

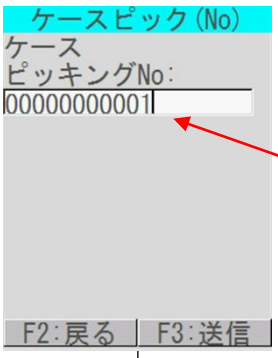
（1）画面への遷移は以下の通りです。

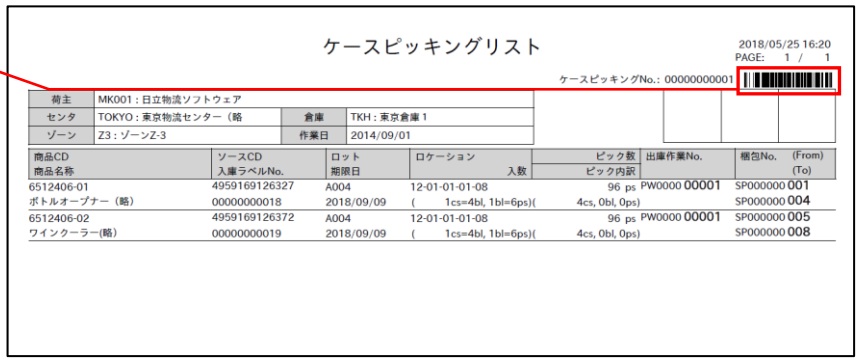
電源オン → 『ログイン』 → 『メインメニュー』 → 『出荷管理メニュー』 → 【4：ケースピッキング】

（2）以下、手順で処理を進めます。

①ケースピッキング No.入力

ケースピッキングリストのケースピッキング No.をスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。



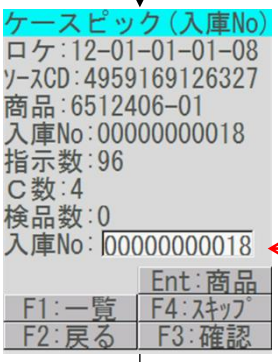


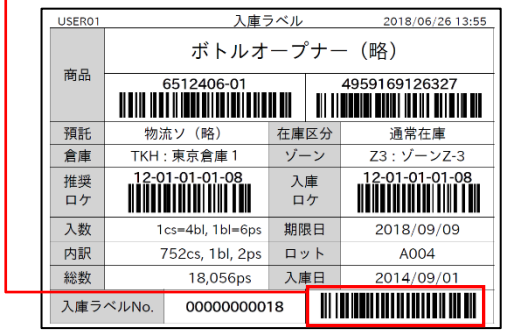
②入庫 No.入力

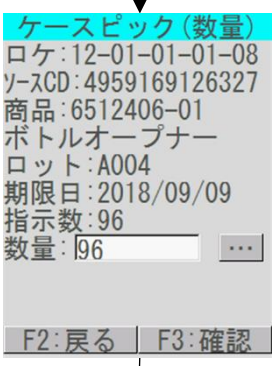
ピッキングリストの内容に従い、ピッキング対象の商品に貼ってある入庫ラベルに印刷されている入庫ラベル No.のバーコードをスキャンまたは入力し【F3】を押下します。

入庫 No.を入力し【F3】が押下されると、数量が入力可能になります。

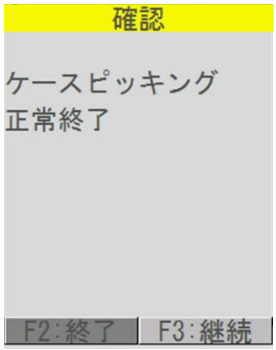
継続で入力している場合、【F1】を押下すると、登録した内容を確認できます。







次ページへ



③数量入力・ピッキング完了

数量を入力し、【F3】を押下します。

『確認』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、ピッキング処理を続ける場合は【F3】を押下します。

Hint

・パラメータマスタで設定した、検品後荷札出力フラグが「2:ケース出荷検品後に出力」または「3:バラ・ケース出荷検品後に出力」の場合、ケースピッキング完了データの荷札が発行されます。

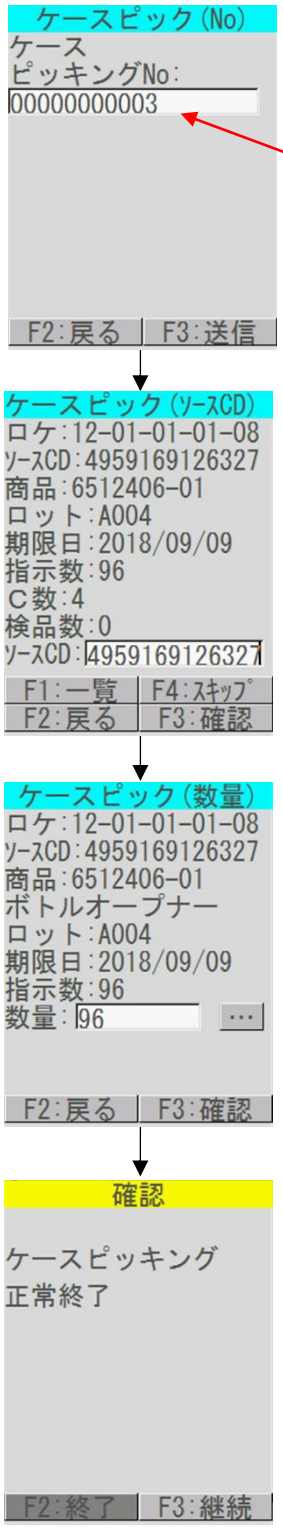
・パラメータマスタで設定した、検品後納品明細出力フラグが「2:ケース出荷検品後に出力」または「3:バラ・ケース出荷検品後に出力」の場合、ケースピッキング完了データの納品明細が発行されます。

2．4．2．入庫 No.を管理しないセンタ・荷主でケースピッキングを行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

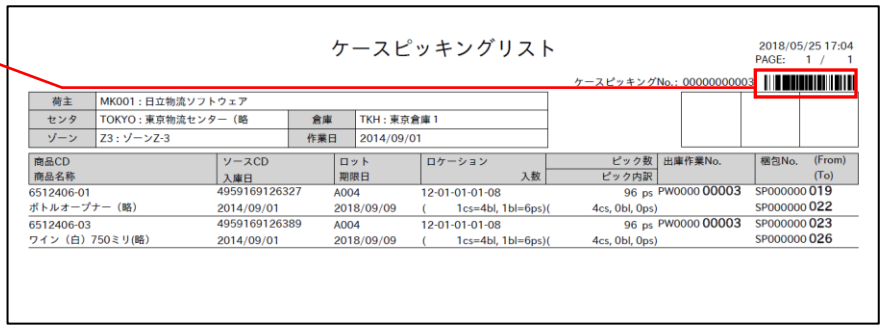
電源オン → 『ログイン』 → 『メインメニュー』 → 『出荷管理メニュー』 → 【4：ケースピッキング】

（2）以下、手順で処理を進めます。



①ケースピッキング No.入力

ケースピッキングリストのケースピッキング No.をスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。



②ｿｰｽ CD 入力

ピッキング対象の商品情報が表示されるため、該当商品のｿｰｽ CD または商品コードをスキャンまたは入力し【F3】を押下します。

スキャンまたは入力し【F3】を押下すると、数量が入力可能になります。

【F1】を押下するとピッキング内容を一覧で確認できます。

Hint

・表示されている商品のピッキングを後回しする場合は【F4】を押下します。押下すると、次のピッキング対象の商品情報が表示されます。

③数量入力・ピッキング完了

数量を入力し、【F3】を押下します。

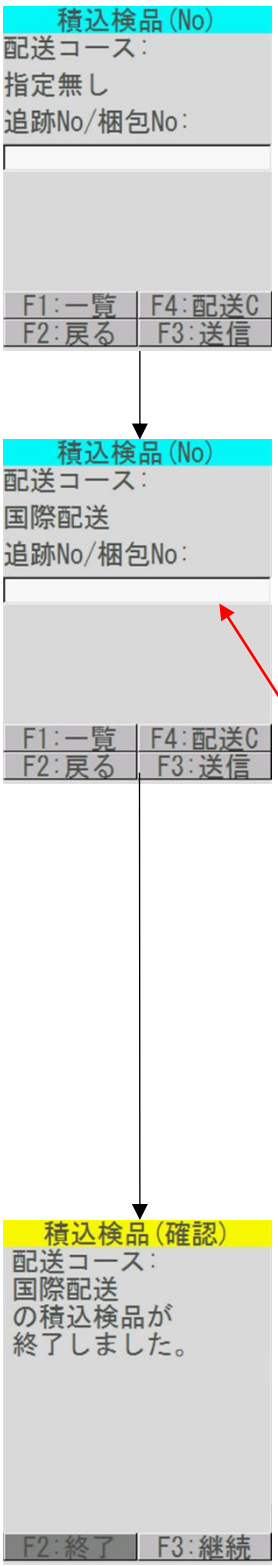
『確認』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、ピッキング処理を続ける場合は【F3】を押下します。

2．5．積込検品を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『出荷管理メニュー』→【5:積込検品】

（2）以下、手順で処理を進めます。



①配送コースを選択

配送コースは【F4】を押下し、『配送コース選択』より指定できます。

【F1】を押下すると検品内容を一覧で確認できます。

Hint

・配送コースが指定無しでも処理を行うことができます。

②追跡 No./梱包 No.入力

送り状や荷札の追跡 No.または梱包 No.をスキャンまたは入力し、【ENT】を押下します。

同一出荷日・配送コースのデータがある場合は、引き続き追跡 No.または梱包 No.を入力することができます。

完了する場合、【F3】を押下すると『積込検品（確認）』へ遷移できます。

Hint

・配送コースを指定した場合、配送コースが異なるデータを入力するとエラーメッセージが表示されます。

③登録確認・積込検品完了

積込検品が完了すると『積込検品（確認）』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、積込検品処理を続ける場合は【F3】を押下します。

2．6．シリアル登録(出荷)を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『出荷管理メニュー』→【6:シリアル登出】

（2）以下、手順で処理を進めます。

①出庫作業 No.（出荷梱包 No.）・納品先コード入力

出庫作業 No.または出荷梱包 No.をスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

納品先コードは、【F4】を押下し、『納品先選択』より指定できます。

Hint

・出庫作業 No.または出荷梱包 No.、納品先コードは未入力でも処理を進めることができます。

②ｿｰｽ CD 入力

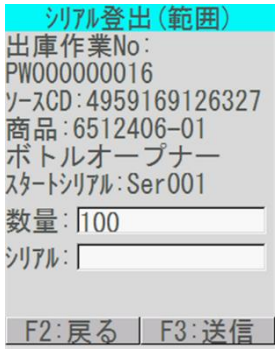
ｿｰｽ CD または商品コードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

③シリアル No.入力

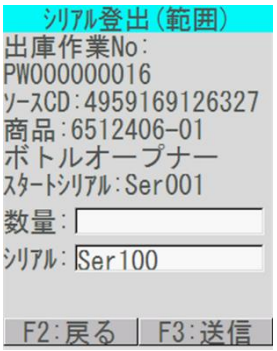
シリアル No.を入力後、【F3】を押下します。

シリアル No.の連番入力を行いたい場合、【F1】押下で『シリアル No.範囲入力』へ遷移します。

次ページへ



または



④シリアル No.範囲入力

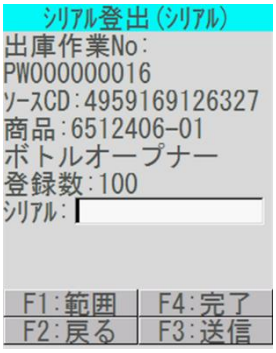
数量またはシリアル No.をスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

スタートシリアルを基準に、入力した数量分またはシリアルに入力した番号までシリアル No.を登録します。

Hint

・数量かシリアル No.のどちらか一方のみ入力してください。

・シリアル No.の末尾が数値の場合のみ利用できます。



⑤シリアル No.入力(登録数)

登録数が入力した数量であることを確認し、【F4】を押下します。

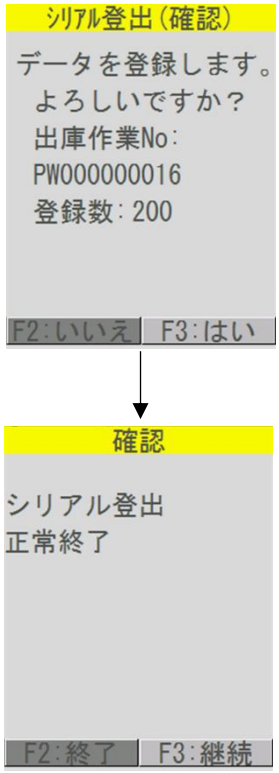
他に入力するシリアル No.が存在する場合は、シリアル No.を入力し【F3】を押下してください。

⑥ソース CD 入力

続けて入力したいソース CD または商品コードがある場合は、ソース CD または商品コードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

全て入力が完了した場合は、【F4】を押下します。

次ページへ



⑦登録確認・完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

『確認』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、シリアル登録(出荷)を続ける場合は【F3】を押下します。

3

在庫管理

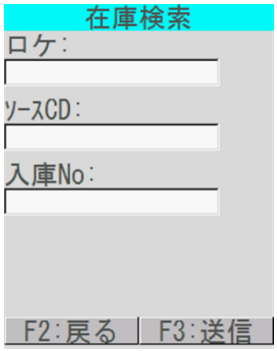
3. 在庫管理

3．1．在庫を確認するには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

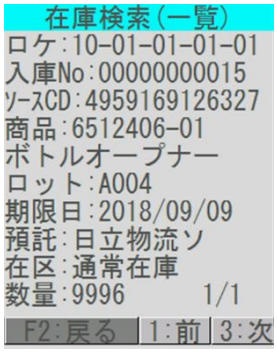
電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『在庫管理メニュー』→【1:在庫検索】

（2）以下、手順で処理を進めます。



①検索条件指定

ロケ、ソース CD または商品コード、入庫 No.のうち、いずれかをスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。



②検索結果

検索結果が表示されます。

在庫が複数ある場合は【1】【3】押下で、ページの移動ができます。

３．２．在庫の移動（出庫）をするには

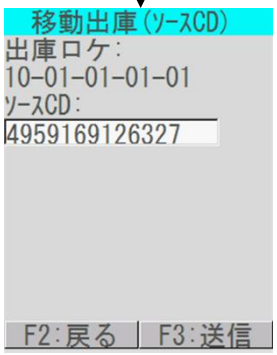
（１）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『在庫管理メニュー』→【2:在庫移動出庫】

（２）以下、手順で処理を進めます。

①出庫ロケ入力

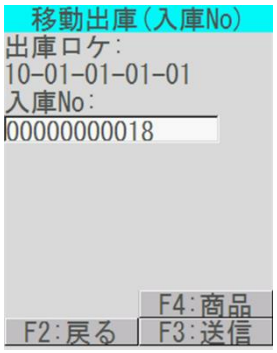
ロケーションをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。



②ｿｰｽ CD 入力（入庫 No.管理対象外の場合）

移動する商品のｿｰｽＣまたは商品コードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

入庫 No.管理対象の場合、この画面は表示されません。



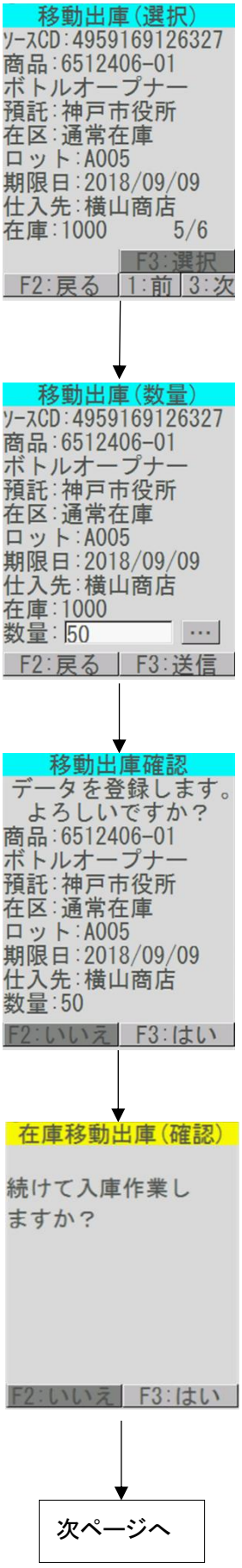
③入庫 No 入力（入庫 No.管理対象の場合）

入庫ラベル No.のバーコードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

入庫 No.管理対象外の場合、この画面は表示されません。

入庫 No.管理対象外の入力画面へ遷移する場合は【F4】押下で、ページの移動ができます。

次ページへ



次ページへ

④在庫選択

同一ロケに複数の同一商品(ロット違い等)が存在する場合、在庫情報が表示されます。【1】【3】押下で、ページを移動させて対象の情報を表示させ、【F3】を押下します。

⑤数量入力

移動させる数量を入力し、【F3】を押下します。

Hint

・移動元ロケーションが対象商品の補充ロケーションとなっている在庫を全数移動出庫する場合、補充ロケーションの定義は削除されます。

⑥登録確認・後続作業確認

内容を確認し、【F3】を押下します。

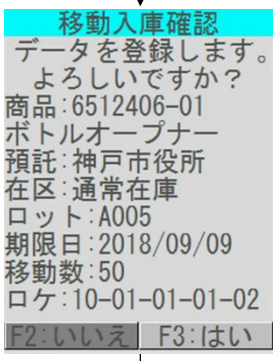
『在庫移動出庫(確認)』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F2】、在庫移動入庫処理を続ける場合は【F3】を押下します。

⑦移動先ロケ入力

移動先ロケーションをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

Hint

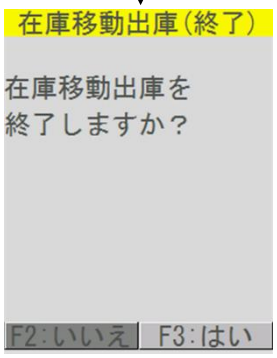
・対象商品の補充ロケーションから全数を移動出庫したとき、移動入庫する移動先がピックロケーションの場合、移動先ロケーションが新たに対象商品の補充ロケーションとなります。



⑧登録確認・移動出庫完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

『在庫移動出庫(終了)』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F3】、在庫移動出庫処理を続ける場合は【F2】を押下します。



3．3．在庫の移動（入庫）をするには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『在庫管理メニュー』→【3：在庫移動入庫】

（2）以下、手順で処理を進めます。

①ソース CD 入力（入庫 No.管理対象外の場合）

ソース CD または商品コードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

入庫 No.管理対象の場合、この画面は表示されません。

②入庫 No 入力（入庫 No.管理対象の場合）

入庫ラベル No.のバーコードをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

入庫 No.管理対象外の場合、この画面は表示されません。

入庫 No.管理対象外の入力画面へ遷移する場合は【F4】押下で、ページの移動ができます。

③在庫選択

同一商品で移動中在庫が複数（ロット違い等）存在する場合、在庫情報が表示されます。【1】【3】押下で、ページを移動させて対象の情報を表示させ、【F3】を押下します。

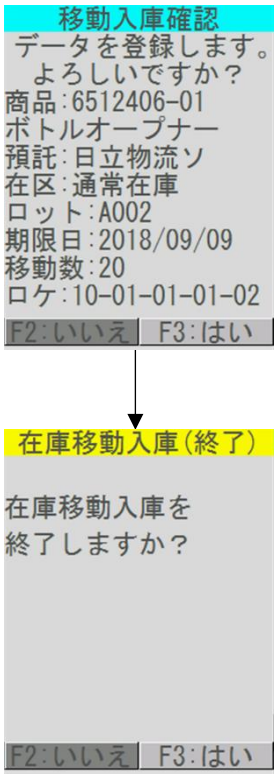
④入庫ロケ入力

ロケーションをスキャンまたは入力後【F3】を押下します。

Hint

・対象商品の補充ロケーションから全数を移動出庫したとき、移動入庫する移動先がピックロケーションの場合、移動先ロケーションが新たに対象商品の補充ロケーションとなります。

次ページへ



⑤登録確認・移動入庫完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

『在庫移動入庫(終了)』へ遷移するので、処理を終了する場合は【F3】、在庫移動入庫処理を続ける場合は【F2】を押下します。

３．４．ロケを一括で変更するには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『在庫管理メニュー』→【4:ロケ一括変更】

（2）以下、手順で処理を進めます。

①出庫ロケ入力

移動元ロケーションをスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。

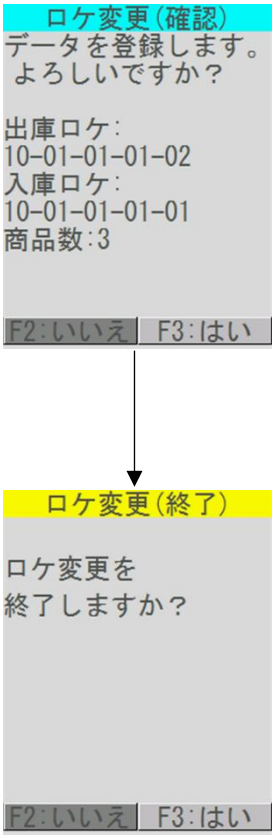
②移動対象選択

同一ロケに複数商品または同一商品のロット違い等が存在する場合、在庫情報が表示されます。【1】【3】押下で、ページを移動させて対象の情報を表示させ、【F3】を押下します。

③入庫ロケ入力

移動先ロケーションをスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。

次ページへ



④登録確認・ロケ変更完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

『ロケ変更(出庫ロケ)』へ遷移するので、ロケ変更処理を続けることが可能です。

処理を終了する場合は『ロケ変更(出庫ロケ)』で【F2】を押下し、『ロケ変更(終了)』で【F3】を押下します。

4

棚卸管理

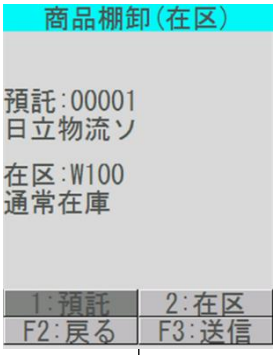
4. 棚卸管理

4．1．商品棚卸入力を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『棚卸管理メニュー』→【1:商品棚卸入力】

（2）以下、手順で処理を進めます。



①預託・在庫区分選択

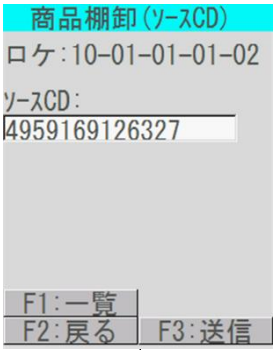
対象の預託区分、在庫区分を指定し、【F3】を押下します。

預託区分は【1】を押下し、『預託選択』より指定できます。

在庫区分は【2】を押下し、『在庫区分選択』より指定できます。

②ロケーション入力

棚卸を行うロケーションをスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。

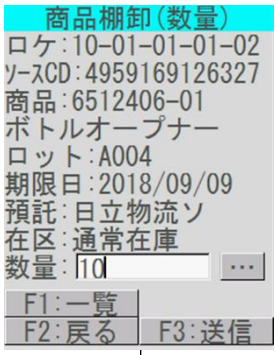


③ソース CD 入力

ソース CD または商品コードをスキャンまたは入力し、【F3】を押下します。

ロット・期限日の指定がある場合は入力可能になるので、商品の情報を入力し【F3】を押下します。

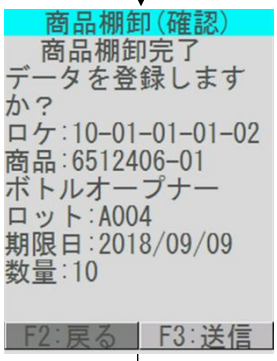
次ページへ



④数量入力

数量を入力し【F3】を押下します。

継続で入力している場合、【F1】を押下すると、登録した内容を確認できます。

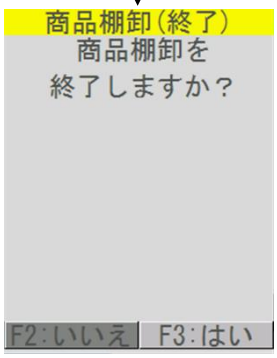


⑤登録確認・完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

『商品棚卸(在区)』へ遷移するので、棚卸処理を続けることが可能です。

処理を終了する場合は『商品棚卸(在区)』で【F2】を押下し、『商品棚卸(終了)』で【F3】を押下します。



5

システム

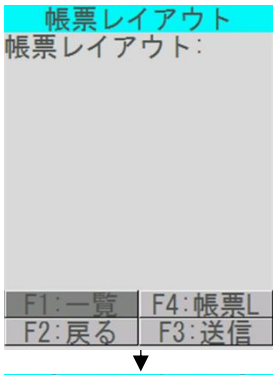
5. システム管理

5. 1. プリンタ設定を行うには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』→『メインメニュー』→『システムメニュー』→【1:プリンタ選択】

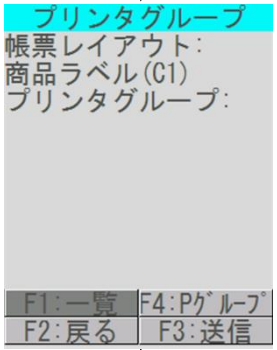
（2）以下、手順で処理を進めます。



①帳票レイアウト選択

対象の帳票レイアウトを指定し、【F3】を押下します。

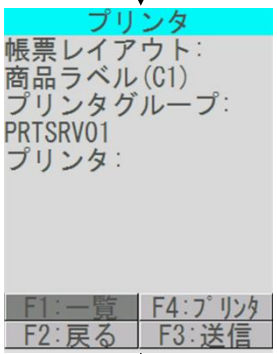
帳票レイアウトは【F4】を押下し、『帳票レイアウト選択』より指定できます。



②プリンタグループ選択

対象のプリンタグループを指定し、【F3】を押下します。

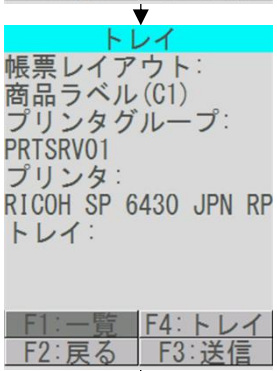
プリンタグループは【F4】を押下し、『プリンタグループ選択』より指定できます。



③プリンタ選択

対象のプリンタを指定し、【F3】を押下します。

プリンタは【F4】を押下し、『プリンタ選択』より指定できます。



④トレイ選択

対象のトレイを指定し、【F3】を押下します。

トレイは【F4】を押下し、『トレイ選択』より指定できます。

次ページへ

⑤登録確認・完了

内容を確認し、【F3】を押下します。

『確認』へ遷移するので、継続する場合は【F3】を押下し、終了する場合は【F2】を押下します。

6

共通画面

6. 共通画面

6. 1. ログインするには

（1）画面への遷移は以下の通りです。

電源オン →『ログイン』

（2）以下、手順で処理を進めます。

①ユーザ CD 入力

ユーザ CD を入力し、【F3】または【ENT】を押下するとログインします。

②ログイン情報確認

表示内容を確認後、【F3】を押下するとメインメニューへ遷移します。

荷主を変更する場合、【F1】を押下すると、『荷主選択』へ遷移します。

【F2】を押下すると再度入力画面に戻ります。

Hint

・センターマスタで登録した荷主が 1 件の場合は、初期値で表示されるので、【F1】操作は不要になります。

業務画面へ

６．２．荷主選択について

（１）荷主の選択

ログイン時に荷主を指定します。入力補助画面より選択できます。

（２）以下、手順で処理を進めます。

各機能から遷移し、【▼】【▲】押下で候補の中から選択します。

【ENT】を押下すると、遷移元の画面へ選択値が設定されます。

【F2】を押下すると、選択せずに遷移元の画面へ戻ります。

６．３．再開画面について

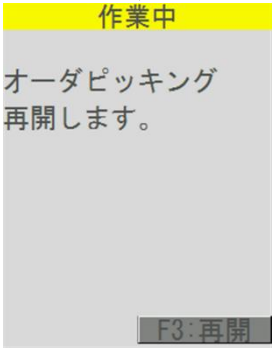
（1）長時間放置による電源 OFF や、電池切れ等が発生し処理が中断し完了できなかった場合、再度ログイン時に中断前の画面が表示されます。

（2）以下、手順で処理を進めます。

①担当者 CD 入力

電源 ON にし、担当者 CD を入力し、【ENT】を押下します。

未完了の処理が残っている場合、再開確認画面が表示されます。



②再開確認

【F3】を押下すると中断前の画面へ遷移します。

6．4．数量入力補助画面について

（1）各数量入力画面で商品数量を入力する際、荷姿別に数量を入力できます。

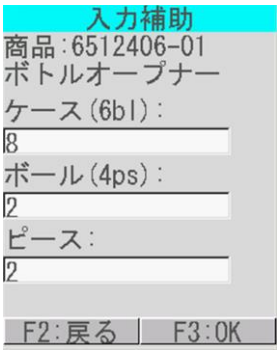
（2）以下、手順で処理を進めます。

①数量入力補助表示

各数量入力画面にて【・・・】を押下します。

Hint

・商品の荷姿が小数を使用する荷姿の場合は【・・・】は表示されません。



②荷姿別数量入力

各荷姿の数量を入力し【F3】を押下すると、合計数量が数量入力画面に表示されます。

【F2】を押下すると、何もせずに数量入力画面に戻ります。

7

付録

7. 付録

7. 1. 各種メニュー画面

７．２．簡易用語辞書

HT の画面では表示できる文字数に制限があるため、用語を以下のように表示しています。

入庫 No.	入庫ラベル、汎用ラベルに印字しているバーコードの内容です。 PC 画面では「入庫ラベル No.」のことになります。
ロケ	ロケーションの略称です。
ｿｰｽ CD	ソース CD または商品コードです。この表記がある箇所には、ソース CD または商品コードのスキャン・入力が可能です。

７．３．文字認識機能対応 HT について

文字認識機能対応 HT を利用した場合はロット、期限日をスキャンすることが可能です。

ロジスティクス IT ソリューション
ONESLOGI

Hitachi Distribution Software Co., Ltd.

© Hitachi Distribution Software Co., Ltd. All rights reserved.